

札幌上映会 ワクチン後遺症

長尾和宏

長尾クリニック院長

LIVE

宮沢孝幸

京都大学ウイルス・再生医科学
研究所 准教授

スペシャリスト対談

シンポジウム

後援 北海道有志医師の会

2022年

定員600名
定員になり次第締め切り

4/29

金

場所 共済ホール

13:00
|
15:30

開場12時
開催13時～挨拶、登壇者紹介
13:30から上映会
『ワクチン後遺症』

上映会終わり20分位の休憩

15:50
|

シンポジウム
長尾医師+宮沢先生

※途中参加・途中退席は可能です。上映会だけの
ご参加・シンポジウムのみのご参加も可能です。

長尾和宏氏

長尾クリニック院長

東京医科大学卒業、大阪大学第二内科入局をへて長尾クリニック開業。医療法人社団裕和会理事長、長尾クリニック院長。医学博士。指導医・認定医・専門医・理事としての見解を見せる。



医療的
見地

北海道
有志医師の会

後援

北海道の地で活躍する医師が集まり、今回のコロナワクチン接種について、慎重であるべきという意見から今回のシンポジウムにてお話いただけます。



スペシャリストに質疑デイスカッション出来るチャンス

札幌市中央区
北4条西1丁目1
共済ビル6F

地下鉄東豊線札幌駅25番
21番出口より徒歩数分

※当ホール専用の駐車場はございません。
近隣の有料駐車場をご利用ください。

入場料 2,000円

当日券のみ 中学生以下無料

※どちらか一方にご参加いただいた
場合も入場料は変わりません。

宮沢孝幸氏

京都大学
ウイルス・再生
医科学研究所 准教授

東大初の飛び級で博士号を取得。日本獣医学学会賞、ヤンソン賞を受賞。新型コロナウイルス感染症の蔓延に対し、「1/100 作戦」の著者。



科学的
見地

参考動画

《記録映像》予告編

ワクチン後遺症

大阪で約千人の市民が集まり開催された「ワクチンを考える会」の記録映像である。



上記QRから再生

医療と仏教の観点から考える これからをどう生きるかを ウイズコロナからアフターコロナの 医療最前線からの真実

『これからの子供達を守るために必要な事とは?』

『メディアに翻弄される私達が出来ること』

『ワクチンを打つことが正しいのか』

札幌市、共済ホールにて、尼崎市の長尾クリニック院長、長尾和宏先生と京都大学の宮沢先生のトークライブを開催させていただきます。

『コロナワクチンについて』等について、講演して頂きます。

北海道においても死者数が前年比より増加している中、医療と宗教に何が出来るかを一緒に考えて頂きたく皆様のご参加ご協力を賜りたくお願いいたします。

あくまでもワクチンを否定、肯定する議論ではなく、現実起こっている事実を医療の現場の声を聴いて頂きたい所存です。

お問い合わせ

☎011-214-9674

✉ekouji@navy.plala.or.jp



アンケートフォーム
からのご意見
ご感想も
お待ちしております

主催 宗教法人 恵弘寺

協賛

札幌市北部仏教会
宗教法人 浄光寺
ラジオカロスサッポロ
FMドラマシティ
北海ホーム販売
KEN企画